



公務員人件費 2割カットへ!

四月六日(火)の衆議院本会議におきまして、私は民主党を代表して登壇し、「国家公務員法改正案」についての質疑を行いました。

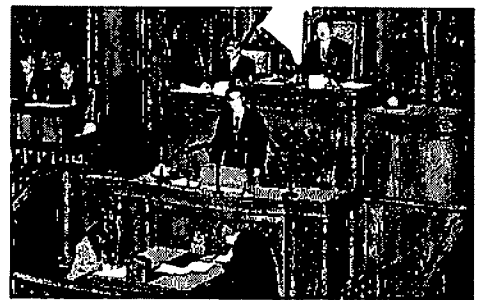
この法案は、マスコミではうまく報道されておりませんが、①年間約三千人も行われていた天下りのあつせんを禁止し、②次官から部長までの約六百ポストの幹部の人事を各省ではなく内閣人事局が行うこととし、官僚主導・縦割り問題をなくすものです。長年放置されてきた天下り・官僚主導・縦割りの3つの公務員問題を全て解決する歴史的なものです。

通常、与党からの質問は、大臣が答えやすい「よいしょ質問」が多いのですが、私からは、大臣からは答えにくい厳しい質問をぶつけました。

- ・ 地方移管分というごまかしをせずに公務員人件費二割カットを断行すべき。
- ・ 天下り禁止で再就職できなくなるなら新規採用半減もやむなし。
- ・ (インターネットで映像付き

でご覧になれます。)

www.shugiintv.go.jp/jp/index.php



2010年4月6日衆議院本会議

最後に、「政治家も議員定数を減らすなど血を流し、お金持ちにも身を削っていただく。政治家・公務員・お金持ちが皆流すべき血を流して、それでもお金が足りなければ消費税増税の議論を真正面から行い、安心できる年金・医療・介護・子育てを保障する。これこそ国民が鳩山政権に求めていることだ。その最初のドミノを倒すのは天下り禁止だ」と訴えました。

これにストレートに大臣答弁はできませんでしたが、むしろこの内容を参院選の民主党マニフェストに含めるよう、党内で訴えているところです。

あなたの声をマニフェストに!

民主党では現在、七月の参議院選挙に向けてマニフェスト策定の作業が進んでいます。私もマニフェスト作成チームに加わって、積極的に提案を行っています。先日は、党規制改革研究会において、お金をかけずに太陽光発電設備を設置するために、建築基準を緩和するなど、規制改革の具体策を提案しました。

また、四月二十四日には伊勢原で、四月二五日には厚木でタウンミーティングを開催し、民主党へのご意見をたくさん頂きました。今後も、民様のご意見に耳を傾け、マニフェスト策定に生かして参りたいと思っておりますので、裏面のアンケートへのご協力をお願い致します。



2010年4月15日規制改革研究会